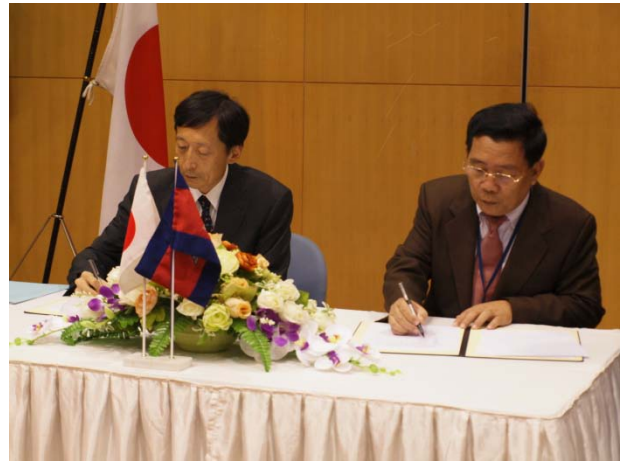


平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典

3月2日（金）、平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、川村裕臨時代理大使とプノンペン都教育・青少年・スポーツ局チア・チアット局長が、「プノンペン都プレックプノウ小学校建設計画」（供与限度額：98,900米ドル）案件の贈与契約書に署名を行いました。

プレックプノウ小学校は、プノンペン都北部のトンレサップ川沿いにあるセンソック区にあります。同区内の人口増加は著しく、それに伴い同小学校の児童数も増え、教室不足に悩まされています。32クラス中9クラスが近隣の中学校校舎を借りて授業を行っていますが、中学校でも生徒数が増加しているため、数年後には教室の借用が困難となってきます。本事業を通して、プレックプノウ小学校に校舎1棟7室を建設、各教室に児童用机椅子などの学習用機材を設置します。また、トイレ1棟8室も建設し、およそ1,100人の児童の学習環境改善を目指します。



式典では、川村臨時代理大使がスピーチを行い、在校生に対し本事業の実施に伴い改善されるプレックプノウ小学校の学習環境の中で学習に励み、後輩たちのために学校を大切にしていってほしいと述べました。続いて、チア・チアット局長が、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、校舎建設を長い間待ち望んできた児童と教職員の協力ののもと、本事業実施に最善を尽くすことを約束しました。

